

ご先祖様のご供養を致しましょう

お盆法会(盂蘭盆会)

法城院だより

第2号
高野山真言宗
護国山 法城院
〒899-5213
鹿児島県姶良市
加治木町朝日町99
Tel.0995-63-2672

八月十三日・十四日朝時より一昼夜

ご先祖様をつやまい、いのちの大切さを学ぶお盆。ご先祖様をお迎えする御心を少し学んでみませんか？

法城院納骨堂募集中！

お盆は生きている私たちも、ご先祖様も皆一同に盆棚を中心にご参ります。お盆にお坊さんが家々にお参りする事を「棚経」と言います。この盆棚(精霊棚)をお参りする為です。お飾りは茄子で作った牛やきゅうりの馬が一般的ですが、地域によってはゴーヤを用いたり、茄子ときゅうり以外の野菜を用いる地域もあります。マコモ



迎え火と送り火

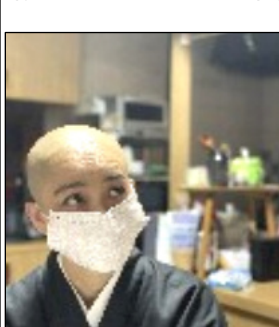


(わら)を敷いて 五如来の旗蓮の葉 時化の野菜、そうめん お菓子 お花などをお供えます。不思議と子供の時に両親と共に作ったお盆飾りの思い出は、今でも忘れることなく心に残っています。

盂蘭盆会は、「盂蘭盆経」で説かれている「親孝行の教え」に由来します。盂蘭盆という言葉は、サンスクリット語の「ウランバナ」の音写語で「逆さ吊り」という意味です。お釈迦様の十大弟子の一人に、神通力第一といわれる目連尊者がおられます。ある日、目連尊者が自分の神通力で亡くなった

紫音さんのひとりごと

皆様こんにちは。副住職の紫音です。お盆の素敵なお供えとしてハスの花を手作りしませんか？参加人数は6名様限定となります(予約順)日程は7月22日、23日、24日。13時から14時半まで



来年令和5年は宗祖弘法大師ご誕生1250年記念の年となります。そこで法城院では高野山への団体参拝を企画予定です。20人程の募集となりますので、ぜひご参加ください。

母親の姿を見たところ、母親は餓鬼の世界(餓鬼道)に墮ちており、逆さ吊りにされて飢えと渇きに苦しんでいたそうです。母親を救おうと、神通力で食事や飲み物を送っても、目前で灰と化してしまい、凶器となって母親をさらに苦しめました。嘆き悲しんだ目連尊者がお釈迦様に相談したところ、自分の力は母親だけのために使うのではなく、同じ苦しみを持つすべての人を救う気持ちを持つように、と諭されました。そこで、目連尊者は、沢山の修行僧たちに、食べ物や飲み物、寝床などを捧げたところ、修行僧たちは大変喜び、その喜びが餓鬼の世界まで伝わり、母親が救われたといわれます。そ

んな命を大切にしている行いだから、その心に刻まれる思いになります。私達も全ての命の大切さの為に供養をしたいと思えます。毎年十三日には、準備を整え十九時過ぎに迎え火を焚きます。十五日の送り火とともに自由に参加できます。美しい炎の揺らめきにご先祖様をお迎えいたします。法城院のお盆法会は八月十三日一般法要 十四日檀家法要(納骨堂法要付)共に午前十時から開式致します。初盆や個別法要は事前にお電話でのご予約をお願い申し上げます。宗門宗派は問いません。

お寺の掲示板



人の身体と言葉と心で犯す罪を十悪と申します特に言葉に目を向けますと、綺語(真実ではない飾り立てた言葉) 悪口(言葉で人を傷つける行い) 両舌(両方に対して嘘をつき仲たがいをさせる)の行いがございます。本来仏の心を持った私たちが、なぜこのような罪を犯してしまうのでしょうか。取り返しのつかない大きな傷を自身も周りの人にも与えてしまいます。わかっているけどやめられないものなのでしょうか？

少し前に、お話をした方がおられました。言葉が厳しく、いつも周りの方々とぎくしゃくした方でした。「なぜそんなにひどく言うの」と尋ねたとき、「みんな家族と一緒にでうらやましい。わたしは寂しい」とお聞きしました。寂しさが言葉となって現れる時、悪口となるのだと教えられました。仏さまに手を合わせ心を落ち着けると素直な言葉が湧き上がってくるはずですよ。

テラカフェ通信



テラカフェではユーチューブ「高野山の法話」をお送りしておりますが、本年度から法城院住職小牟田昌彦のお話が2話放送されています。お時間が許されれば、コーヒーを飲みながらお聞きされてみませんか？ 知らない話で恐縮ですが、心を込めてお話いたしました。どうぞお楽しみください。左記のQRコードからもご覧いただけます

テラカフェでは、「おみくじ」や「絵馬」をご奉納いただくと、御接待のお茶やコーヒーをお出しいたします。また、供養や祈願のため、心癒しや落ち着きを取り戻す行いの「御写経」も大変好評です。

F M放送ラジオ寺



住職が長年パーソナリティを務めます鹿児島シティエフエムフレンズFM762「しようげんさんのラジオ寺」が日本全国どこからでもお聞きいただけるようになりました。方法はスマートフォンにアプリをダウンロードしていただきフレンズFMをお選びいただくだけです。アプリの取得は以下のQRコードを読み取ってください。

毎週水曜日18時より。再放送が毎週月曜日16時30分からとなります。お悩み相談やお好きな曲のリクエストもお受けいたしますのでぜひお聞きください

法城院からのご案内

お盆の供養

八月十三日・十四日・十五日 一斉法要
十三日十四日朝十時法城院本堂において(だれでも参加できます)

護摩供養

毎月八日十八日二十八日は護摩供養の日です。八のつく日はお参り日と覚えてください。朝十時からです。

願い事成就の御祈願も、ご先祖様のご供養もできます。

また護摩の炎には心を癒し気力を回復する力があります。元氣を取り戻す日々のエネルギー補給です。

護摩木一本500円

御札による護摩祈願は5000円からとなります

報恩日

毎月二十一日は報恩日です。

宗祖弘法大師様のご縁日となり大切な感謝の心を学びます。

御写経・お経の読み方・真言瞑想などの仏教体験をいただけます。

お布施は2000円です